



楽しかったそうですね。修学旅行！

こんにちは、皆さま。いかがお過ごしでしょうか？

いつもありがとうございます。まずは、この度の九州北部での豪雨で被害を受けられた方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く日常を取り戻されますようにお祈りいたします。

6月に入って豊中支援学校高等部の3年生は、長崎へ修学旅行。地域の小学校の5年生は、林間学校、6年生は広島へ修学旅行に行ってきました。マイのお部屋に入るなり、口々に「楽しかったよ。お土産、買ってんで。」と、前々から楽しみにしていたマイっ子たち。「今まで、ひとりで泊まったことが無いんです。」と心配顔だった昨年のことを思うと、今年は保護者もマイっ子も余裕の表情。実際に少し日焼けして遅くなった、いいお顔！！わたしたちもそんな成長を実感できて、嬉しいです。

梅雨明けが待たれる今日この頃ですが、マイっ子たちの大好きなプールが始まり、大きなプールバックを抱えて来所しています。まだ身体の小さなマイっ子は、プールは楽しいのですが、ちょっと疲れるのでしょうか。目をこする場面もしばしば見られます。

夏休みも目前に迫ってきました。夏休みといえば今年も『宿泊体験IN淡路島』が開催されます。この度も、予想を大きくこえるチャレンジャー、サポーターさんの応募があり、残念ながらお断りした方もいらして、本当に申し訳ございませんでした。行けなかった方々の分まで、しっかりと体験値を積み重ねていきたいと思っております。みんなの頑張りに期待しています。

七夕の7月7日は、いいお天気にも恵まれ、織姫さま、彦星さまが楽しくデートしたことでしょう。マイっ子みんなで笹の葉にかざった短冊に、祈りを込めて書いたお願いが、かなうといいですね。これからも、日本ならではの季節を感じられる環境に感謝し、共に学んで行きたいと思っています。

マイっ子たちが楽しみにする長い夏休みももうすぐです。くれぐれも体調に気をつけてください。今年度も、皆さんと一緒にカー杯活動をしてまいります。今月もよろしくお祈りいたします。



6月の活動

- ① マイ児童デイサービスね・はっとり・豊中本町での活動 6月ダイジェスト
- ② ハニー・ビー ジョブの活動 6月ダイジェスト
- ③ 第3回 就労プログラム 職場実習編 (6/10・7/15)
- ④ サポートが必要なこどもが主役の料理教室を開催しました (6/24)
- ⑤ 宿泊体験のお顔合わせ・説明会終了しました。(7/1)
- ⑥ 第4回 就労プログラム(7/15)

今後の予定やお知らせ

- ① ハニー・ビー ジョブの活動 野菜販売・夏の地域イベントへの参加など 7月度
- ② 就労プログラム 番外編 (8/7~8/10・8/23)
- ③ サポートが必要なこどもが主役の料理教室を開催。第2弾 (7/22)
- ④ 続報！親子教室を開催します。(教室 8/2・8/9・8/30)

あとがき 宿泊体験から学ぶもの～家族とは違う関わり～

活動報告① マイ児童デイサービス曾根・はっとり・豊中本町での活動 6月ダイジェスト

ご挨拶にも書きましたが、6月は修学旅行などが各学校でありました。曾根のマイっ子たちは、前々から「修学旅行、広島に行く。」と楽しみにしていたようです。この時期はあいにくの雨には降られたけど、無事に平和公園では、みんなで折った折鶴を奉納できた話や新幹線が「さくら」だという話を聞くことが出来ました。それぞれのマイっ子の中でまた経験値が増えたようです。はとっとりと豊中本町では、高等部3年生が、長崎へ修学旅行に行ってきました。「楽しかったよ」「みんなと一緒に土産、買った」などこちらもいい思い出になったよう



です。6月のマイでの活動は、七夕飾りをする笹は、毎年恒例で奈良の竹やぶから切り出して来ていただいたもの。毎年、「本物の笹や！」とマイっ子にも大好評の笹。「願い事が叶いそう！」と言っているのは、マイっ子たちだけではないようです。ご覧のように姿勢を正して真剣に願い事を書くそねっ子です。

はっとりでは、道具を使ってのお掃除の仕方を学習しています。ほうきとちり取りそれぞれの役割に分かれて、ほうきでゴミを集めてちり取りを使ってまとめてゴミ箱へ。なかなか、「ここに集めてください」と言う目標があっても集めにくいものなのですが、チームワークもよろしく、



しっかりとクリアすることが出来ました。おうちでも、お手伝いを実践してみてくださいね。

豊中本町では、笹に飾るのではなく、ビッグサイズの短冊に自分の写真、折り紙などをつけて願い事を書きました。その中でも、「アイドルになれますように!」「頑張りたいこと」を書いているメンバーもいました。みんなの願いが叶いますように・・・

【お問い合わせ：マイ児童デイサービス 電話 06-6152-8991 FAX06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話 06-6868-9371 FAX06-6868-9372
マイ児童デイサービス豊中本町 電話 06-6152-7389 FAX06-6152-7348】

活動報告② ハニー・ビー ジョブの活動 6月ダイジェスト



多機能型事業所ハニー・ビー ジョブでは、6月は実習生の受け入れがありました。豊中支援学校から3年生が2名。いずれも5日間ずつで、様々なお仕事を体験しました。初日は、「これから、どんな事をするのだろうか?」と緊張した表情でしたが、徐々に日々の活動、他のメンバーとの関係性も出来て、5日目には「楽しかった。」「また、来たい。」と先生との振り返りでも言っていたことが嬉しかったです。また、吹田支援学校からも10日間職場実習を体験していただき、今後の進路に役に立てればと思っています。

6月も雨にも負けず、中央薬局さん前とマルトヨ数磨さん前での野菜販売も頑張ってお仕事をしました。お顔なじみのお客様には、「今日も、頑張ってるね。お勧めは何?」と聞かれ、「トマトが美味しいです!」としっかりおなじみさんにPRすることが出来ました。

中央薬局の社長さんにもマルトヨの皆さんにもいつもお世話になり、ありがとうございます。今後とも頑張りますので、よろしく願いいたします。

【お問い合わせ ハニー・ビー ジョブ 電話：06-6398-9500 FAX：06-6398-9535】

活動報告③ 第3回就労プログラム 職場実習編 (6/10・7/15)

6月も菜の花デイサービスでの職場体験を実施しています。「去年も来たよ。去年は土を耕してん。」と説明してくれます。今年は、事業所の周りをお掃除しています。窓もご覧の通りピッカ、ピカ。

窓に指導員の姿が映っています。デイサービスの利用者さんからも、とても喜んでくださり、「元気がもらえた。」「来てくれてありがとう。」、と声をかけてもらって、照れくさそうな表情のメンバーたちでした。

もうひとつの実習先は、「マリンフードスイミングスタジアム」です。こちらは、多目的室の清掃です。

大きな鏡をピッカピカにするのですが、汚れが見えにくくて、どこを拭いているのか、判らなくなるようです。そこは、ベテランのスタッフの力を借りて、「ここ、汚れていますよね?」と助言を受けます。大きな窓や床も一生懸命、額に汗してお掃除します。一段落しての、冷たいお茶は美味しかったことでしょう。最後、職員さんに「有り難うございました」と挨拶をして、来た道を荷物を持って帰ります。お疲れ様でした。

【お問い合わせ：マイ児童デイサービスはっとり 電話 06-6868-9371 FAX06-6868-9372】



活動報告④ サポートが必要なこどもが主役の料理教室を開催しました (6/24)



こちらは、29年度からの新たな企画となります。「サポートが必要な子どもたちが主役の料理教室」です。

なかなか、「火を使われると危ないから。」と躊躇しがちなことも事実です。そこで、思い切って、料理スタッフと彼らをサポートするスタッフに入っていただき、実現することが出来ました！！

今回のメニューは、みんなの大好きな『ハンバーグ』を作りました。最初は緊張した面持ちで、椅子に座って待っていたメンバーも料理スタッフの説明を聞く頃には、「ぼく、捏ねるん得意や！」と力を発揮してくれました。それぞれのテーブルで、煮込みハンバーグが出来上がりました。

まずは、料理に興味を持って欲しいというコンセプトから、料理スタッフは下準備が大変だったと思いますが、スタッフと一緒に

出来上がったハンバーグを誇らしげに食べる姿に、感激しました。後片付けも一生懸命取り組んでくれました。量の加減が難しい一面もありましたが、次回もどうぞお楽しみに！！

【お問い合わせ：事務局 電話 06-6152-7389 FAX06-6152-7348】

活動報告⑥ 宿泊体験のお顔合わせ・説明会終了しました。(7/1)

今年も「宿泊体験のお顔合わせ会・説明会」を開催しました。曾根、はっとり、豊中本町でチャレンジャーやサポーターへの連絡調整、資料の作成、しおりの作成や宿泊体験に関してのリストを作ってくれました。

この日初めてのお顔合わせ会・説明会受付で「お名前は？」「OO OOです。」と緊張した面持ちのチャレンジャー。担当からの説明が画像と一緒に進められ、その後、サポーターとのお顔合わせです。

初めて参加のお子さんの保護者からは、「大丈夫でしょうか？朝、起きられるでしょうか？」と心配のご様子。「大丈夫ですよ。」と笑顔で答えるサポーター。さあ、当日元気で出発できるように体調管理をお願いします。7月29日、30日の1泊2日が、夏休みの楽しい思い出になるように願ってやみません。

【お問い合わせ：事務局 電話 06-6152-7389 FAX06-6152-7348】



活動報告⑥ 第4回就労プログラム(7/15)



「こんにちは」今月も元気な声で、挨拶をしてお部屋に入ってきます。予告通り、7月の就労プログラムは、いつもの出勤簿記入、挨拶ことは、自己紹介と続いて、メインは『第8回 サポートが必要な子どもたちとの宿泊体験IN淡路島2017』の準備。リストに書かれているもの（紙皿や紙コップやお箸）を数えて、それぞれのグループに分けていきます。

焼きそばのプレートや包丁とまな板などもなくてはならないものとして準備を進めます。当日、みんなで力を合わせて美味しい焼きそば作りがプログラムの成果です。

【お問い合わせ：マイ児童デイサービスはっとり 電話06-6868-9371 FAX06-6868-9372】

お知らせ① ハニー・ビー ジョブの活動 野菜販売・夏の地域イベントへの参访など 7月度

7月も、引き続き中央薬局さんとマルトヨ数磨さんと、野菜の販売をしております。



ありがとうございます。その日の販売状況にもよりますが、多機能型ハニー・ビー ジョブ(就労移行・B型)の事業所前でも完売をめざして販売しております。休み中は、小中学校の宅配がお休みとなるため、毎年彼らのお仕事が激減します。是非とも、ご協力をお願いいたします。

夏場は、各地域でお声かけをいただいて夏祭りに出かけてまいります。7月8日の豊中・大池小学校校区のとよなか七夕祭りに参加して、ゲームコーナーでおなじみの「さかなつり」とハートのパンを販売しました。この後、



庄内西小学校サマーイベントでも大盛況でした。初参加の、新田南の夏祭りでも多くの方々が、来てくださいました。スタッフは休む暇もなく、バタバタしていましたが、心地よい疲れとなりました。立ち寄っていただいたマイっ子たちもありがとうございました。

【お問い合わせ：ハニー・ビー ジョブ 電話 06-6398-9500 FAX06-6398-9535】

お知らせ② 就労プログラム 番外編 (8/7~8/10・8/23)

夏休み真っ最中のこの時期、毎年恒例の職場実習へ番外編としていきます。今年は、保護者の方にもお声を掛けて、日頃なかなかお邪魔する機会のないエルアイ武田吹田事業所に見学に行きます。実際に、企業で働く方々の姿を拝見し、またそこに関わる方々に学ばせていただきます。早い時間からの出発ですので、時間厳守でお願いいたします。

【お問い合わせ：マイ児童デイサービスはっとり 電話06-6868-9371 FAX06-6868-9372】

お知らせ③ サポートが必要な子どもが主役の料理教室を開催します。(7/22~)

先月の24日のハンバーグに続いて、今回は「お好み焼き」を作ります。包丁や食器の使い方などおさらいをしながら、また美味しいものにチャレンジします。サポートが必要な子どもたち自身が、保護者以外の人たちと関わりを持ちながら「料理を作る」楽しさを感じ、体験値を高め、日常生活での自信に繋げていけたらと思っています。また、ボランティアスタッフとの交流を通してコミュニケーションの醸成も図っていきます。

「先月、楽しかったし美味しかったから。」と、今回は、「お友だちと一緒に参加していいですか?」というお問い合わせもいただいています。

途中の回からの参加もお受けします。活動のチャンスを活かしてみませんか?

詳しくは、ハニー・ビーのHPや豊中市内の図書館、公民館にもチラシを設置していただいておりますので、是非ともご参加下さい。

【お問い合わせ：事務局 電話 06-6152-7389
FAX06-6152-7348】



お知らせ④ 続報！親子教室を開催します。(親子教室 8/2・8/9・8/30)

第1回目の講演会は7月11日に終了しましたが、就学前のお子さんをお持ちのお母さんとお子さんのための親子教室を開催します。8月から親子教室と相談会が一緒になった、リトハニクラブ(ちいさなハニー・ビーのためのクラブ)を開催します。身体の体幹を整えることは、よく言われていますよね?



また、ちょっと気になるお子さんのことなど気軽にマイのお部屋に来て「心と身体を育てる」。そして、お母さま(お父さま)もわが子のいいところを再発見できるかもしれませんよ。心が軽くなるかもしれません。まだ、余裕があります。お申し込みは、事務局またはハニー・ビーHPまで。

【お問い合わせ：事務局 電話 06-6152-7389 FAX06-6152-7348】

あとかき 宿泊体験から学ぶもの~家族とは違う関わり~

特定非営利活動法人ハニー・ビーの宿泊体験も、今年で第8回になります。今までの宿泊体験で、「サポーター」としてお関わりいただいた方も延べ200名にも及びます。チャレンジャーも「去年、楽しかったから、今年も申し込みました。」と言う方もいます。いずれにしても8年を重ねてきたのです。敢えて、毎年双方を募集するのに意味があるのです。

毎年反省会で、反省や改善する点は多々あります。実は同じ環境においたほうが慣れもあって楽だとは思いますが、何故しないのか、家族の立場で言うと、我が子のことは誰よりも知っている。体験はしてほしいけれど、無理はしてほしくないと思います。わたしにも判ります。でも、彼らは(わたしたちもですが)決して1人では生きていけません。色々な方々に支えられて生きています。特に、コミュニケーションに課題のある彼らには、「何もいわなくてもしてもらえ環境が楽」ではありません。今年も「楽」ではない環境ではありますが、知り合い、分かり合いましょ。今年も元気に出発できるように準備を進めていきます。一層のご支援をよろしくお願いいたします。(八木 みどり記)